

平成29年度ホタテガイ採苗通報(第6報)

平成29年5月18日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
 HP: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook: https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

県北中部全域で採苗器投入時期を迎えました

《調査結果の概要》 調査日:5月8~18日

○北部海域(唐桑~歌津)

- 各調査点の表層水温は10.8~12.1℃, 10m層水温は9.7~10.6℃でした。なお, 昨年同期より表層では1~2℃低く, 10m層でも約1℃低くなっています。
- 10m曳での浮遊幼生数(大型)は, 只越(唐桑)では先週より少なく9個体/m³, 岩井崎及び大前見(大島)では先週とほぼ同じでそれぞれ11個体/m³, 6個体/m³, 唐島(大島)では先週より多く5個体/m³でした。なお, 蔵内(本吉)では4個体/m³, 泊浜(歌津)では9個体/m³見られました。
- 水深10mに垂下した試験採苗器(1週間垂下)への稚貝付着数は, 只越(唐桑)で先週より少なく201個体/袋, 岩井崎では先週とほぼ同じ125個体/袋でした。なお, 泊浜(歌津)では819個体/袋でした。

○中部海域(北上~女川)

- 各調査点の表層水温は11.5~13.3℃でした。なお, 昨年同期より表層で約2℃低くなっています。
- 試験採苗器への稚貝付着数は, 出島(女川)で360個体/袋, 寺間(女川)で872個体/袋でした。

表 浮遊幼生数及び付着稚貝数

調査点 調査月日	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他(ムサキガイ等) 幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)
			250ミクロン未満 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
北部海域(唐桑~歌津)						
只越(唐桑) 5/16	10.8/10.3	10m曳	49	9	33	201 (5/9-5/16)
		20m曳	48	7	41	79 (5/9-5/16)
岩井崎 5/16	12.1/ 9.7	10m曳	64	11	66	125 (5/8-5/16)
大前見(大島) 5/16	11.2/ 9.7	10m曳	38	6	59	
唐島(大島) 5/16	11.1/ 9.7	10m曳	27	5	44	
蔵内(本吉) 5/17	11.1/10.0	10m曳	36	4	15	- (/ - /)
泊浜(歌津) 5/18	11.3/10.6	10m曳	49	9	48	819 (5/7-5/18)
中部海域(北上~女川)						
十三浜(北上) 5/16	13.3/ -	10m曳	0	0	232	
出島(女川) 5/9	11.5/ -	15m曳	12	0	27	360 (5/9-5/16)
寺間(女川) 5/8	11.5/ -	-	-	-	-	872 (5/8-5/15)

県外情報

青森県(5/18):付着数が非常に多いので確実な間引きが必要。
 岩手県(5/18):大型ラーバ及び付着稚貝数が増加。

次回の通報発行は5月25日頃の予定です。